

公表	事業所における自己評価総括表 (児童発達支援)
----	-------------------------

○事業所名	PA1教室 VP		
○保護者評価実施期間	2025年2月4日 ~ 2025年2月8日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 12件	(回答者数)	10件
○従業者評価実施期間	年月日 ~ 年月日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月8日		

○分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	土曜日に長時間利用ができて、プログラムを設定しているため、園に通っているお子様の苦手な部分をフォローできる。	園との連携を図り、生活面での課題を聞き取りながら、休みの場面を設定している。	訪問支援等を行ってからは、園の様子を直接見せていただき、アプローチしている。
2	年長組から小学校低学年のグループあり、小学生になることへの見通しを保持している。	主な担当者が変わらないように配置し、入学してから安心して通うことのできるようにしている。	保護者の方を安心して相談やお話しができて、さらに関係構築を図っていく。
3	O.T.、リトカ、食事、着替え、排泄等生活動作も支援し、アドバイスをすることができる。	なるべく多く職員を配置し、一人ひとりの課題、成長を見守れるようにしている。	引き続き、支援をしていくようにしている。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方同士の顔合わせや懇談する等の機会が少ない。	放課後等サービス利用の方に比べて人数も少なく、実施に至らなっている。	参観日、懇談会等無理のない範囲で行っていく。
2	おしらせ、マニュアルの掲示を行っているが、なかなか気付いていない方も多い。	カウンターの傾斜が目に入らない方が多い。	おしらせに関してはLINEで発信し、マニュアル等も目立つ場所に置く。
3			

公表	事業所における自己評価総括表 (放課後等デイサービス)
----	--------------------------------

○事業所名	PA1教室 UP		
○保護者評価実施期間	2025年2月4日		~ 2025年2月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 43名	(回答者数)	23件
○従業者評価実施期間	2025年2月10日		~ 2025年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月5日		

○分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・学校へ足が向かないお子様を 集団で午前中より受け入れを 行っている。	・10:30~15:30までの長時間の受け入れを 行い、朝が苦手な起立性調節障害等 のお子様も通いやすい設定にしている。 ・友だちと関わり、心地良さを経験できるように	・学校とも連携を図り、学校の 状況復帰できるよう支援したい。
2	・作業療法士、言語聴覚士、教員免許 保持者、保育士等様々な観点から プログラム設定、お子様のフォローを行っている。	・プログラムの設定を行っている。 ・ルーティンによる活動かと、季節や意識 活動、初めて挑戦すること等バランスよく プログラム設定している。	・保護者の方へも、それぞれ 持つ保有資格、経験を伝えるようにし、 相談に来ることができるようになる。
3	・放課後の児童受入れに関しては 低学年、高学年に分け、プログラムが 目的に合ったものになるようにしている。	・週に複数回利用するお子様も飽きないよう 制作、運動、学習、ゲーム等おもしろい 合わせて行っている。	・来年度小集団実施を毎日行い 集団での課題をその日のうちに個別 フォローできるようにしていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お迎えの際はその日の内容は「ア バック」を行っているが、他のグループや 事業所全体の取組などがあまり 伝わっていない。	通信の発行や、SNSの活用 等をあまりしていないこと。	連絡手段としてのみLINEを 活用していただき、活動の報告等も 行っていく。
2	地域や交流の機会が 少ない。	教室内での活動が多い こと。	外部の方にも参加していただく イベント等を検討したい。社会科 見学等も行っていく。
3			